

令和2年第16回弘前市教育委員会会議録

日時 令和2年11月18日(水)

午後3時

場所 岩木庁舎2階 会議室3

◇議事日程

- 1 定足数確認
- 2 開会宣告
- 3 会議録署名者の指名
- 4 会期の決定
- 5 議案の審議
議案第32号 令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び
評価報告書について
議案第33号 教育財産の取得申出について
議案第34号 令和2年度教育費補正予算案に対する意見申出について
- 6 閉会宣告

◇付議事件

議事日程に同じ

◇出席委員

- 1番 吉田 健 委員、2番 柿崎 良樹 委員、3番 日景 弥生 委員、
4番 村谷 要 委員、5番 高木 恵美子 委員

◇欠席委員

なし

◇説明のため出席した者の職氏名

教育部長 鳴海 誠、学校教育推進監兼教育センター所長 三上 文章、
教育総務課長 三上 善仁、学校整備課長 高山 知己、学務健康課長 菅野 洋、
学校指導課長 横山 晴彦、生涯学習課長 柳田 尚美、
博物館長兼高岡の森弘前藩歴史館長 成田 正彦、文化財課長 小山内 一仁

◇出席事務局職員

教育総務課長補佐 古川 学、教育総務課総務係長 藤田 真徳

午後3時 開会

○教育長(吉田 健) 令和2年第16回弘前市教育委員会会議を開会いたします。た

だいまの出席者数は5名で定足数に達しておりますので、直ちに会議を開きます。

会議録署名者に2番柿崎良樹委員と4番村谷要委員を指名いたします。

会期は本日1日としたいと思いますがいかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長(吉田 健) ご異議ないものと認め、会期は本日1日といたします。

本日の案件は、議案が3件となっております。議案第34号は、令和2年度補正予算の成立過程における案件であることから、弘前市教育委員会会議規則第12条第1項ただし書きの規定に基づき、これを公開しないこととしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長(吉田 健) ご異議ないものと認め、議案第34号は非公開で審議することといたします。

・議案第32号

○教育長(吉田 健) 議案第32号 令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について、事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長(三上善仁) 議案第32号 令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書につきましてご説明いたします。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定によりまして、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図りながら、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成して議会に提出するとともに公表することが義務付けられております。弘前市教育委員会においては、教育委員会全体での自己評価を実施し、その結果につきまして、弘前大学教育学部からの意見を付して報告書にまとめております。それでは、お手元の報告書についてご説明いたします。

本報告書は、今年8月に教育委員同席のもと、評価会議を実施しておりまして、記載項目等の精査を経て取りまとめたものでございます。

続きまして、本報告書の構成につきましてご説明いたします。1ページから3ページが「令和元年度の教育委員会の活動状況」、4ページから61ページが「教育委員会における事務の点検及び評価」、62ページからが「学識経験者による意見」となっております。この「学識経験者による意見」につきましては、弘前大学教育学部に依頼し、弘前市総合計画の取組について施策ごとに意見を頂くとともに、終わりの部分に各執筆者の担当する部分に関しまして総括いただいております。「学識経験者による意見」には、取組についての具体的な意見や助言が数多くありまして、各課等において内容を確認し、改善方針を立案のうえ、今後の取組に活かしてまいります。

最後になりますが、この報告書は、本審議により議決いただきますと議会に提出するとともに市役所本庁舎、岩木・相馬の各総合支所、各出張所などの刊行物閲覧コーナーに配置するほか、市のホームページに掲載いたしまして、公表することとしてお

ります。説明は以上でございます。

○教育長（吉田 健） ただいまの説明に対して、ご質問等ございませんか。

○2番（柿崎良樹委員） 細かい点になるかも知れないのですが、14ページの肥満傾向児の出現率が、中学校2年生の男子と女子で前年度に比べて1パーセント増えている、悪化しているということなのですが、小学生はそれほど大きくは変わらないのですが、中学生、そしてそれに対して事業の見直しの方向性と、ここにいろいろ書かれておりますが、1パーセントも増えるのはちょっと増えすぎかなって思います。それはまあ置いといて、弘前市学校保健会で、今年度は中止になりましたが、例年行っている児童生徒の研究発表大会があるのですが、その中で中学生が、生活習慣病についての発表がいくつか毎年ひとつぐらいはあるのですが、非常によくできた発表で、毎年感心していました。そしてそれをDVDで録画しているのですが、私が会長をやらせていただいた初年度から、そのDVDを全小中学校に回して、1回は生徒たちに見てもらいたい、生徒が作ったものなので、大人が作ったものよりも説得力があるのではないかということもあってですね、全中学校に配付して、それをどこかの時間で見てもらいたいというふうなことで配付していたはずですが、去年まで。これは実際に学校で視聴する時間をとっているものではないのでしょうか。非常によくできた発表で説得力がすごくあるものなので、そういうものを見てもらうとこう肥満の子が1年で1パーセントも増えるなんていうことはあまりないのではないかなという気もしたりして、ここに書かれてあることは事業見直しの方向性、もっともなんですけども、もうちょっと具体的に実効性のあるようなことを、少しアイデア考えてもらったほうがいいかなと思って見てちょっとびっくりして思いました。そのあたりの細かいことは今日ご出席の方々は把握してないかもしれないのですが、そういうことも学務健康課の方からでも、ちょっと確認してですね、ぜひ活用してもらいたいというふうな意見があった旨をお話していただきたい。

○学務健康課長（菅野 洋） 学校からは、それを見たという情報は聞いておりませんが、割とこの肥満児の傾向というのは、何かその世代によっていくらか違うと思っていたのですけれど、学年によって、今の何年生がというのはちょっとずつ違うので、その方が、その学年が推移していくのではなくて、人が変わっていくので、ちょっとした差は出るかなと思っています。

○2番（柿崎良樹委員） おっしゃるとおりデータの取り方は2通りあって、その年その年で同じ2年生をやる方法もあるし、1年生、2年生、3年生で追いかけていくという2通りの方法が当然あるわけですね、これは両方やった方がいいと思いますが、これはどういう方法でこういう出現率を出しているかわからないのですが、いずれにしてもそういうふうなものを、例えばマニュアルでもなんでもそうなのですが、配付しましたという配付する方はみんな見ているだろうと思うのですが、活用している人どのくらいかという、やっぱり7割から8割程度なのですね。8割程度活用してもらえればいいかなと思っていたのですが、学校で実際にその配付しましたと、それを活用しているかどうかというのは何かの形で一度調査しないと、配付

された方もそのようなものがあつたんだぐらいな感じで思う場合もあるかと思うので、是非そういうふうなことでやってもらえればいいかなと思います。

○教育長（吉田 健） ほかにご質問等ございませんか。

（「なし」の声あり）

○教育長（吉田 健） 議案第32号を可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（吉田 健） ご異議ないものと認めます。よって、議案第32号は可決されました。

・議案第33号

○教育長（吉田 健） 議案第33号 教育財産の取得申出について、事務局から説明をお願いします。

○学務健康課長（菅野 洋） 議案第33号 教育財産の取得申出について、本議案は教育財産の取得について市長に申出するものであり、提案理由は現在使用している食器類が経年劣化による傷で汚れ落ちが悪い上、黄ばみなどの着色があるため更新するものであります。また今回購入する食器は、新型コロナウイルス対策やノロウイルス対策に有効とされている、塩素系漂白剤に対応できる材質のものを購入することとしております。教育財産取得表をご覧くださいと思います。取得する財産は、学校給食センターで使用する中学校カレー皿6,000個であり、取得金額は、763万2千円を予定しております。あと別紙が渡っていると思うのですけれども、給食数約4,000食分と予備分として5,000個と、それから破損用の緊急用として全部で6,000個購入するというふうになっております。それから参考写真も付けております。以上です。

○教育長（吉田 健） ただいまの説明に対して、ご質問等ございませんか。

○3番（日景弥生委員） 今回の案件ですと、4,000食に対して5割増の6,000個購入することになっていますが、その理由はここに書いてあるとおりなのですが、なんとなく主観で申し訳ありませんが、5割増って比較的多い数字じゃないかと思いますが、何か根拠があるのでしょうか、ということが1点目。2点目は、破損と緊急時用って書いてあって、緊急時ってどういうことを想定しているのか、というのが2点目です。

○学務健康課長（菅野 洋） 予備分っていうのは、普段から大体これ6年に1回更新するのですけれども、古くなっていくときに、何年かごと、少しずつ買い足していくのですけれども、それがなくなるといところで予備分を設けています。あとは各学校に持っていく際に必要な分のほかに、やっぱり途中で壊したり、汚したりしたときのために、予備をいくらか足して、多めに持って行っているというのがあって、そういうので多く買っているところです。

○教育長（吉田 健） ほかにご質問等ございませんか。

（「なし」の声あり）

○教育長（吉田 健） 議案第33号を可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長（吉田 健） ご異議ないものと認めます。よって、議案第33号は可決されました。

・ 議案第34号

○教育長（吉田 健） それでは、議案第34号の審議に入りますが、先ほど決定いたしましたとおり、審議は非公開といたしますので、弘前市教育委員会会議傍聴規則第6条の規定により傍聴者の退席をお願いいたします。

（傍聴者退席）

○教育長（吉田 健） 議案第34号 令和2年度教育費補正予算案に対する意見申出について、事務局から説明をお願いします。

（非公開で審議 — 原案どおり可決）

○教育長（吉田 健） 以上で、本日の会議に付議された案件の審議はすべて終了いたしました。これをもちまして、令和2年第16回弘前市教育委員会を閉会いたします。

午後3時31分閉会

会議録作成者

弘前市教育委員会

教育総務課総務係長 藤田 真徳

弘前市教育委員会

教育長 吉田 健

署名者 柿崎 良樹

署名者 村谷 要